

大ホールで 響け吹奏楽

多治見市上山町の多治見北高校吹奏楽部が3日、十九田町の市文化会館大ホールでコンサートを開く。同校の卒業生でプロのジャズ歌手粟田麻利子さんも出演し、部の演奏で歌う。部員たちは本番に向けて練習に励む。(中川耕平)

卒業生のプロ歌手・粟田さんも共演

放課後、校舎の一室に金管楽器の音が響く。副部長の二年平手風香さん(む)が指揮棒を手に「歯切れよく」「周りの音を聴いて」と指示を出す。

コンサートは多治見北高の同窓会が企画し、粟田さんと部員に出演を依頼した。一青窈さんのヒット曲「ハナ

多治見北高 3日本番 練習追い込み



粟田麻利子さんとの共演に向けて練習に励む部員たち=多治見市上山町の多治見北高校で

ミスキ」を共演する。創部五年目で、一、二年生三十三人が所属する。七月から練習を精いっぱい楽しんで演奏したい」と意気込

始め、二十二日には粟田さんと初めての合同練習を行った。コンサートで演奏するジャズの名曲「シング・シング・シング」でリスムの取り方の助言を受けた。

午後五時開演で入場無料。定員千三百人。同好会の酒井忠造さん(0572(55)4049

陶磁器デザイナー

多治見で県協会展

食器、えと置物並ぶ

県陶磁器デザイナー協会展が二日まで、多治見市十九田町の市文化会館で開かれている。無料。

多治見、土岐、瑞浪三市内のデザイナーを中心に二十八人が約百五十点を並べた。花柄の茶わんやモミジを描いた大皿、えとの置物が並ぶ。

会場ではチャリティーの「いろいろ展」も同時開催。会員ら三十